

第55回 オホーツク中学校陸上競技大会開催要項

兼 第53回 北海道中学校陸上競技大会標準記録突破指定大会 オホーツク予選

兼 第49回 全日本中学校陸上競技選手権大会四種競技標準記録突破指定大会選会

- 1 主催 オホーツク中学校体育連盟、オホーツク陸上競技協会
- 2 後援 北海道教育庁オホーツク教育局、北見市教育委員会
- 3 主管 オホーツク中学校体育連盟 陸上競技・駅伝競走専門委員会
- 4 会期 令和4年6月11日(土) 12日(日)
- 5 会場 北見東陵公園陸上競技場

6 競技種目

(1) 男子(18種目)

学年別	1年	100m 1500m
	地区奨励1年	110mH (高さ76.2cm、台数10台、インターバル共通男子と同様) 砲丸投 (重さ4.0kg)
共通	2・3年	100m 1500m
		200m 400m 800m 3000m 110mH 4×100mR
		走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 (重さ5.0kg)
		四種競技 (1日目:①110mH ②走高跳 2日目:③砲丸投 ④400m)
地区奨励共通	円盤投 (重さ1.5kg)	

(2) 女子(14種目)

学年別	1年	100m
	地区奨励1年	80mH (高さ76.2cm、台数9台、インターバル7.00m) 800m
共通	2・3年	100m 800m
		200m 1500m 100mH 4×100mR
		走高跳 走幅跳 砲丸投 (重さ2.721kg)
		四種競技 (1日目:①100mH ②砲丸投 (重さ2.721kg) 2日目:③走高跳 ④200m)
地区奨励共通	円盤投 (重さ1.0kg)	

7 日程

- * 開会式、閉会式ともに、新型コロナウイルス感染予防に伴い、実施しない。(地区事務局決定事項)
- * 開錠は、7時30分とする。
- * 公開練習は、7時30分から9時30分までとし、1日目の競技終了後はできない。
- * 1日目9時50分に競技開始宣言、2日目競技終了後閉会宣言を放送で行う。

	7:30		9:30 10:00		14:00 15:00	
第1日目 6月11日(土)	諸準備	公開練習	諸準備	競技会		後片付け
第2日目 6月12日(日)	諸準備	公開練習	諸準備	競技会		後片付け

6 参加資格

- (1) 道中体連に加盟する中学校の生徒で、学校長が参加を認めた生徒
- (2) 大会運営上に必要なプログラム、掲示板、ホームページ等への氏名、所属、学年、競技結果の掲載について了承するものとする。
- (3) 新型コロナウイルス感染予防についてのガイダンスに沿って、主催者が指定するチェックシートを大会当日に提出すること。

9 競技規則

2022年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び大会申し合わせ事項による。

10 競技方法

- (1) 予選・決勝の組み合わせは、主管団体で行う。
- (2) 1校1種目3名以内とする。ただし、今年度4月1日から5月14日までの公認大会で標準記録を突破しているものは除く。
- (3) 一人の出場種目は、リレーを除き2種目までとする。
- (4) リレーは、男女ともそれぞれ1チームとする。
- (5) 学年別種目は、該当学年の生徒に限る。学年別種目に参加する場合、共通種目への参加はできない。
- (6) **短距離・中距離種目（100m, 200m, 400m, 800m, 100mH, 110mH）**
 - ① 予選はタイムレースとし、ベスト16を決勝進出とする。
 - ② 上位8名をA決勝（2組目）、下位8名をB決勝（1組目）とする。
 - ③ 順位の決定は、A決勝が1位～8位、B決勝が9位～16位とする。
 - ④ 出場人数が32名を下回る場合は、ベスト8を決勝進出とする。
- (7) **中・長距離種目（1500m, 3000m）**
 - ① 出場人数によって、決勝進出人数を決める。
 - ② 場合によっては、タイムレース決勝とする。
- (8) **奨励種目1年（110mH, 砲丸投, 80mH, 800m）**
 - ① タイムレース決勝とする。
 - ② 砲丸投については計測ラインを設ける。*（9）②参照
- (9) **跳躍・投てき種目**
 - ① 走幅跳及び砲丸投の予選の試技に計測ラインを設定し表の通りとする。記録については、試技の1本目は計測するが、2本目以降計測ラインに満たない場合は計測しない。四種競技の砲丸投については3本とも計測する。
 - ② 走高跳・棒高跳については、開始の高さは表の通りとする。

【計測ライン及び開始の高さ】

種目	男子	女子
走幅跳	3m50	3m30
砲丸投（共通）	6m00	6m00
砲丸投（1年）	5m00	—
走高跳	1m25	1m15
棒高跳	1m80	—
四種競技（走高跳）	1m20	1m10
四種競技（砲丸投）	該当しない	該当しない
円盤投	15m00	10m00

11 参加料

- (1) 個人種目 1種目 1,000円 2種目 1,600円
- (2) リレー 1チーム 2,000円

12 アスリートビブス（ゼッケン）

- (1) 専門委員会が割り当てた番号を使用すること。安全ピンは選手が各自で準備すること。
- (2) **トラック競技における腰ナンバーについては、シール式とする。**

13 表彰

- (1) 入賞者は各種目8位までとし、賞状を授与する。
- (2) リレーの優勝校には、トロフィーを授与する。（持ち回り）

1.4 申込方法・参加料

(1) 参加申込書

- ① オホーツク陸協 HP からファイルをダウンロードし、専門委員会にデータ送信する。
専門委員会 ocrikujyou@gmail.com 【**※切 5月17日(火) 16時00分まで**】
***期日時間厳守でお願いします。※切以降の申し込みは受け付けません。**
- ② **申込用紙に公印を押印したものは、監督会議の受付で提出すること。**

(2) 参加料

- ① 監督会議に持参し、受付で提出すること。

1.4 監督会議

- (1) 日時：6月1日(水) 14時00分～
- (2) 会場：北見東陵公園陸上競技場 本部棟
- (3) 内容：① 大会開催に係る件
② 全国・北海道中学校陸上競技大会について
③ 通信陸上競技大会等
④ その他

1.5 第53回北海道中学校陸上競技大会について

- (1) 会場：北見東陵公園陸上競技場
- (2) 会期：7月27日(水) 28日(木) 29日(金)
- (3) 参加資格

- ① 地区中学校陸上競技大会において1位及び標準記録を突破した生徒。**但し、地区奨励種目は除く。**
- ② 全日本中学校通信陸上競技大会北海道大会において標準記録を突破した生徒。
- ③ 標準記録(追い風参考記録も対象とする) ※4月18日現在

種目	男子(13種目)	女子(10種目)
100m	11"80	13"30
200m	24"40	28"10
400m	56"45	—
800m	2'13"00	2'32"00
1500m	4'33"50	5'17"00
3000m	9'57"50	—
110mH	17"84	17"10
走高跳	1m61	1m40
棒高跳	2m60	—
走幅跳	5m70	4m65
砲丸投	10m30	9m50
四種競技	1,750点	1,875点
4×100mリレー	47"70	54"00

1.6 個人情報の取り扱い

- (1) 選手の大会成績はホームページ及び記録集等へ記載するために利用する。
- (2) 選手の競技記録は、ランキング作成及び番組編成のために利用する。
- (3) 監督または引率者の連絡先は、大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (4) 上記以外の目的で個人情報は利用しない。必要がある場合はおって連絡する。

1.7 その他

- (1) 大会運営につき、各校必ず1名以上の競技役員に協力してください。
- (2) 令和3年度のリレー優勝校は、トロフィーの返還をお願いします。【**男子：北見 中 女子：北見高栄中**】
- (3) **災害警報、悪天候、事件・事故及び新型コロナウイルス感染症感染拡大予防等により、大会に影響がおよぶ恐れがある場合は、主催者が判断し、競技日程の変更または中止する場合等もあるうる。**

- (4) 大会に関する連絡については、オホーツク陸上競技協会のホームページに掲載するので、こまめに確認をしてください。(オホーツク陸協ホームページ：http://www.h-ork.jp/)
- (5) 問い合わせ先については、下記にお願いします。

〒093-0213
 北見市常呂町字土佐 40 番地 1 北見市立常呂中学校
 オホーツク中学校陸上競技専門委員会
 委員長 小野寺 理 香
 電話番号：0152-54-2752 ファックス番号：0152-63-2085
 メールアドレス：ocrikujyou@gmail.com

1 8 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

オホーツク中体連事務局の指示に従います。正式にはまだ、決まっていないため、以下、**参考までに昨年度のもの**を掲載します。確定次第、各校にメール等で連絡します。

- (1) 会場には、大会関係者及び選手のみ競技場内入場とする。選手については、出場種目のある大会日のみ来場することとする。観客については、競技場内には入場はできません。無観客大会とします。ご理解ご協力をお願いします。
- (2) 参加者は、(公財)日本中学校体育連盟のガイドライン及びスポーツ庁、(公財)日本陸上競技連盟が作成している感染拡大防止のガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
- (3) 主管である専門委員会としても可能な限り感染予防対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
- (4) 選手やチームの出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。
- (5) 今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道等から大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体等が該当地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催者団体において大会の開催について改めて協議する。
- (6) 新型コロナウイルス感染症等の影響によって、大会要項を変更することがある。
- (7) 新型コロナウイルス感染症等の対策として、レース直前、競技者に検温等を求めることがある。感染拡大の可能性がある場合、主催者が出場を認めないこともありうる。
- (8) 参加者は、保護者と確認の上、参加の有無を決定すること。また、大会前の感染予防や緊急時の体制づくりの観点から、大会2週間前からの体調管理と行動の記録を毎日記入すること。よって参加者及び監督は、以下3点に必要事項を記入し、次の手順で提出すること。※大会参加の流れ(フロー図参照)

	様式	提出手順	提出日
①	【別紙1】大会参加同意書	生徒・保護者 → 学校長・監督 → 専門委員長	監督会議
②	【別紙2】健康管理表(2週間)	生徒・保護者 → 監督(保管)	—
③	【別紙3】学校同行者の健康状態報告書(6/11・12)	監督 → 専門委員長	大会両日受付時